



デブサミ2008

Developers
Summit

“involve”, NOT “evolve”

14-A-7

あまのりょー

日本XPユーザーグループ (XPJUG)
Project Facilitation Project (PFP)

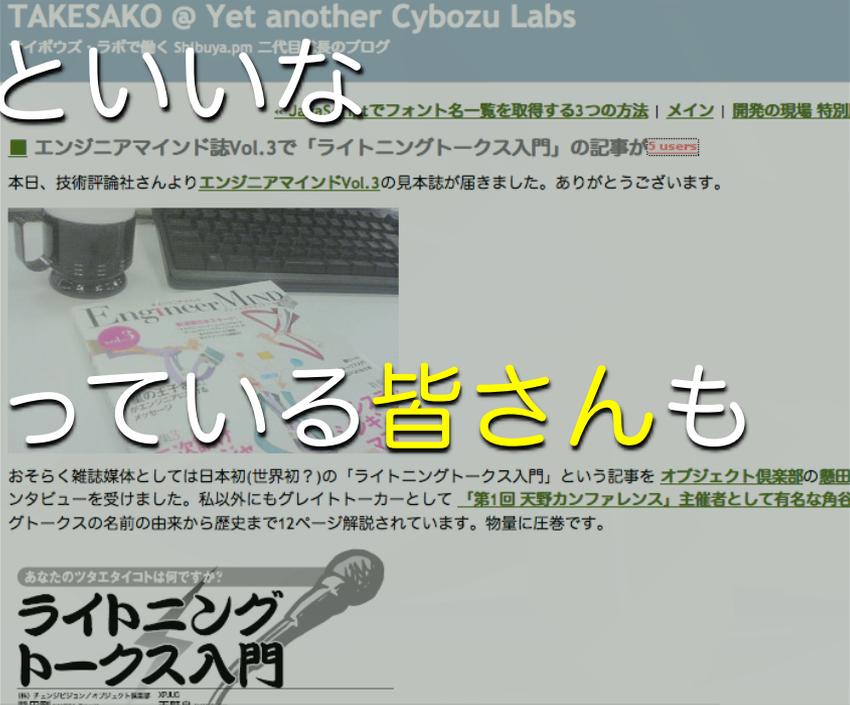
最初にお礼

- この場に誘っていただいた**竹迫さん**4q!

▶ 「ライトニングトークス入門」

の恩返しにもなる**といいな**

- もちろん聴いて下さっている**皆さん**も



TAKESAKO @ Yet another Cybozu Labs
イボウス・ラボで働く Shibuya.pm 二代目 長のブログ

「Ja, CS」でフォント名一覧を取得する3つの方法 | メイン | 開発の現場 特別

■ エンジニアマインド誌Vol.3で「ライトニングトークス入門」の記事がUSERS

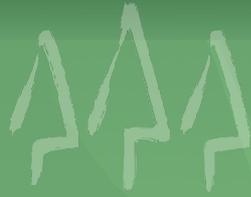
本日、技術評論社さんよりエンジニアマインドVol.3の見本誌が届きました。ありがとうございます。

おそらく雑誌媒体としては日本初(世界初?)の「ライトニングトークス入門」という記事を オブジェクト倶楽部の藤田 インタビューを受けました。私以外にもグレイトーカーとして「第1回 天野カンファレンス」主催者として有名な角谷 トークスの名前の由来から歴史まで12ページ解説されています。物量に圧巻です。

あなたのツタエタイコは何ですか?
**ライトニング
トークス入門**

(株) エンジニアマインド/プロジェクト編集部 03-6456-1000
発行所 東京都港区新橋 5丁目1番1号 5F

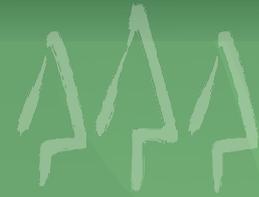
デブサミ 2008



Developers
Summit

AKYLT

今日のトーク



デブサミ2008
Developers
Summit

- 受け売り力 1.0
- 呑み会マッシュアップその後 0.5
- involve 1.2
- 他の業種の勉強会の紹介 0.5
- プロジェクトリハビリテーション 5.0
- DDD 0.7
- 私が「忙しい」と言わない理由 0.5

今日のトーク



デブサミ2008
Developers
Summit

- 受け売り力 1.0
- 呑み会マッシュアップその後 0.5
- involve 1.2
- 他の業種の勉強会の紹介 0.5
- プロジェクトリハビリテーション 5.0
- DDD 0.7
- 私が「忙しい」と言わない理由 0.5

XPJUG代表 倉貫さん

- 私が XPJUGスタッフになりたい
とお願いしたときのコトバ

今いるスタッフはみんな
巻き込まれるのが大好きなので、
どんどん巻き込んで下さい。

デブサミ 2008



Developers
Summit

実感



~~言い出しっぺ
の法則~~

デブサミ 2008



Developers
Summit

観察

仮説

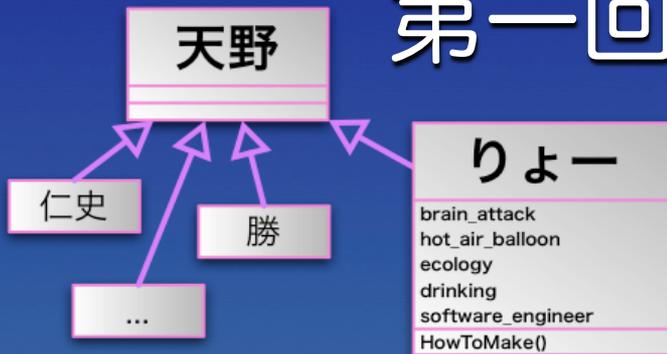
- 巻き込み力とか巻き込まれ力
というパラメーターがある
- 一目置かれる人達の中には
これらのパラメーター値が高い
グループがある

2007.3.28 アマカン

デブサミ2008

Developers
Summit

第一回天野カンファレンス



- 私は「勝てない方」
- 2重の誤解「あまのさんって永和だと思
- ★ 今年のテーマ：**“involve”**
- NOT “evolve”

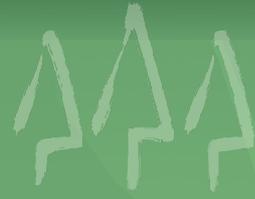
2007年のテーマにしてみた

デブサミ 2008



Developers
Summit

実践



社内勉強会

Background

- 各種コミュニティイベントの中には
マルチトラック制のものがある
 - ▶ デブサミもそのひとつ
- 同じ時間帯に聞きたいものが重複する
レースコンディション問題
- さらに知り合いのセッションが重なる
踏み絵問題

そこでinvolveですよ

- 「聞けなかったアレ」をやってもらう
- 自分の会社の会議室を使う
- 同僚も巻き込んでみる

やってみた (1)

- 2007年3月：伊藤賢さん
「マインドマップ基礎セミナー」
- 2007年7月：木下史彦さん
「fkino祭り2007」
- 2007年9月：J.Matsumotoさん
「コミュニケーションカセミナー」

やってみた (2)

- 2007年11月：相馬純平さん
「トリアージプロジェクト
マネジメント」
- 2008年1月：天野勝さん
「XPの原則を理解するWS」
- 2008年2月：コウイチさん & 岸田さん
「鈍器本セミナー」(予定)

tips

- 聞き逃した後すぐに打診する
- 勉強会予算を持っている
上司を巻き込む
- セミナー後、懇親会を設定する
- フィードバックを伝える
- Just Idea: 交換勉強会



INAZUMA

トークス

Background

- 某Fグループ系ソフト会社では
“AKIBA LT” という名前の
社内ライトニングトークスを
やっているらしい
- 一度潜入させてもらったところ、
手作り感満載の素敵なものだった

そこでinvolveですよ

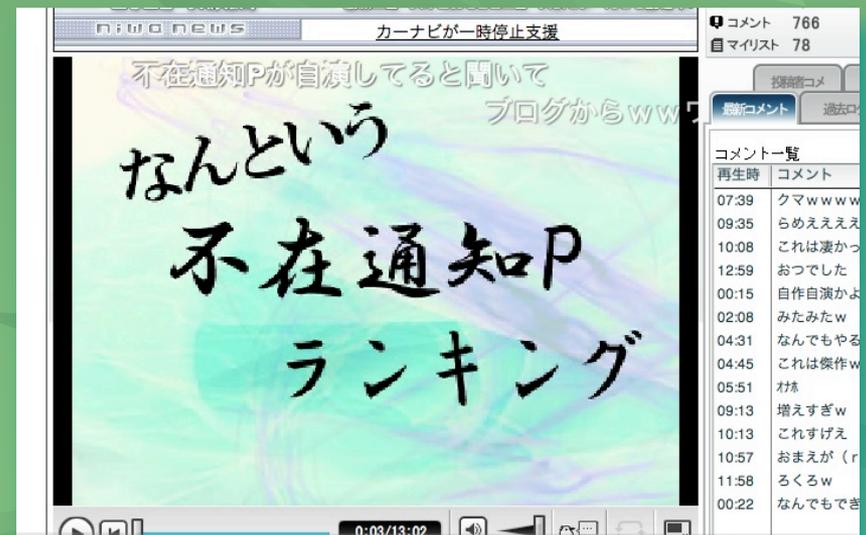
- 上司を“AKIBA LT”に連れて行った
- 所属チーム（部署）の
定例ミーティングの1コーナーとして
「INAZUMAトークス」枠を確保
- まずは自分自身がトーク
- チームメンバーを巻き込んで広める

やってみた

デブサミ 2008

Developers
Summit

- 過去4回開催
- のべ19名が登壇
- 新人君などを積極起用



あの不在通知Pも登壇!

tips



- **名前**をつける
- **そもそもLTって何?**
という人に説明する方法を考えておく
- 他の用件と連結する
- 定例会議時間枠を持っている
上司を巻き込む



Morning Bee

Background

- ある日、同僚(後輩)と
同じ本を同時に購入している事が判明
- せっかくなので、読んだ感想を
ざっくばらんに話し合ってみては
どうかと思った

そこでinvolveですよ

- 朝、会社に行く前に1時間ほど
カフェでコーヒーを飲みながら
- 1回やってみたら、なかなか良かった
ので別の本をテーマに続ける事に
- 自分の良かった本に巻き込み、
相手の読みたい本に巻き込まれる
- 3~4週間に1度のペースに落ち着いた

やってみた

デブサミ2008

Developers Summit



tips

- 名前をつける
- 居心地の良い場所でやる
- 「定期的」にはやらずにゆるく続ける
- 本の内容に縛られない
- グラントルールを設定する

居心地の良い場所

STAR BUCKS

ゲートシティ大崎店



MOS Cafe

大崎think park店

Morning Bee グラントルール

— [上下カンケーは無し！

— ただし、レスペクトは忘れずに。これがあれば、大丈夫

— [「うっかり発言」 OK！

— むしろ推奨

— [進行時間は守ろう

— その日の仕事に気持ちよくとりかかるまでが、Morning Beeです

— [最後5分はふりかえり

— フィードバック重要！

— [最低1つは何かを持ち帰ろう

— 相手から・自分から、何が学べるかな。わくわく 

まとめ

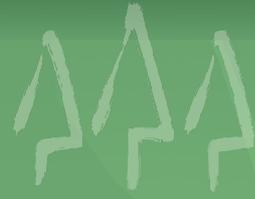
- 巻き込み、そして巻き込まれる！
- 社内も社外もマッシュアップ
- 名前重要

ご清聴

ありがとう

ございました





おまけ

社内読書会

Background

デブサミ 2008

Developers
Summit

- 2007年初頭に参加した
社外の早朝勉強会「**見積り勉強会**」
がすごく良かった
- スティーブ・マコネル著
『ソフトウェア見積り』
を題材にした勉強会



そこでinvolveですよ

- 社内で本の良さを熱く語る
- 一緒に読みたい人を募って巻き込む
- ランチを持ち寄って食べながらやる
ブラウンバッグミーティング方式



やってみた

- 2007年春
「ミツモリ読書会」
- 2008年冬：2/7 スタート！
「アジャイルプラクティス読書会」



tips



デブサミ 2008

Developers
Summit

- オリジナルの勉強会のやり方に固執せず自分たちに合った方法でやる
- 最後の5分にふりかえる